

測定概要

測定名称			
測定場所	〒299-3255		
	千葉県大網白里市みどりが丘3-25-5	連絡先	0
測定日	2022年2月17日		
	気温 8 °C	湿度 20 %	
測定者	島内大介		

測定結果考察

このたびは、『オールアース住宅』を導入いただき誠にありがとうございます。
グリーンワールド様並びに協力業者様の元、無事施工が完了致しましたこと、感謝申し上げます。

さて、早速ではございますが、電磁波環境測定結果につきまして、ご報告申し上げます。
測定は令和4年2月17日に測定者(島内)により、電磁波測定器「ファウザーフィールドメーターFM-6型電場測定器(ドイツ製)」を使用し、施工現場を測定いたしました。電磁波には「電場(電界)」と「磁場(磁界)」の2つの要素がありますが、屋内配線から発生しているのは要素のひとつである「電場」であることから、このたびの測定データは主に「電場」を表しております。

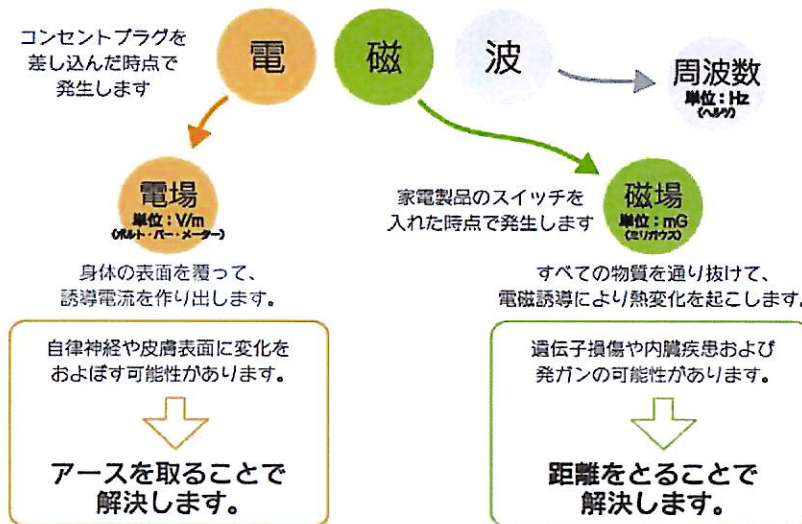
住まいの電場の発生源は2通りで、1つは一般的に電磁波発生源として知られている一般の家庭電気機器からの発生で、この対策としては、その機器とアース線を接続することにより削減することができます(電場は、アース処理をすることにより削減できます)。もう1つは屋内配線からの発生です。この屋内配線から電磁波が発生するということは、まだあまり認知されていないのが現状ですが、電気の使用量がこの50年間で10倍に増加したことに比例して、屋内配線の量も800~1000m近く使われております。そして厄介なことに、この屋内配線には常に電気がかかっていますので、家電を使おうが使わまいが、24時間365日何十年間常に電場が発生し続けます。そのため床や壁からも家電製品と同様に電場が発生し続け、特に身体を休めるべき寝室環境においては体への影響が懸念されています。

そして今回の「オールアース住宅仕様」により屋内配線からの電場の影響は抑えられ、ご家族様が安心、安全、そして快適に過ごせる環境になっていますのでご安心ください。また、日本電磁波協会の定めるEMFAセーフティーガイドラインに適合した住宅となっており日本電磁波協会より認定証を発行致します。
さらに、協会のガイドラインでは25V/m以下が評価基準となりますが、ドイツの建築生物学「パウビオロジー」においては特に寝室領域においては5V/m以下が望ましいとされており、施工箇所においては5V/m以下に収まっていますのでより安心していただけるのではないかと存じます。

それでは、今後の生活の中で何か電磁波対策についてご不明点ございましたらいつでもお気軽にご相談いただければと思います。
末永いお付き合いの程何卒よろしくお願い致します。ありがとうございました。

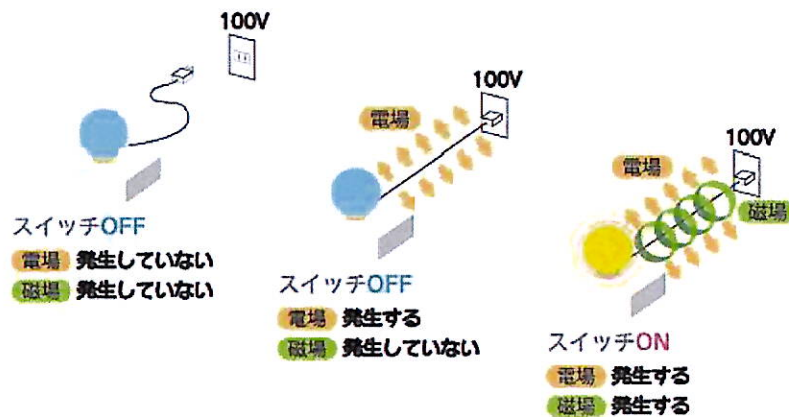
電磁波の基礎知識

電磁波とは「電場（電界）」と「磁場（磁界）」という性質の異なったものが関連して伝わる電気の「波（周波数）」のことです。



電磁波の発生のメカニズム

家電製品を使うとき、「電場」はコンセントに電源プラグを差し込んだ時点で発生しますが、「磁場」はスイッチオンにするまで発生しません。つまり、電源をオフにしても電源プラグをコンセントに差し込んだままであれば「電場」は常に発生しています。



EMFAセーフティーガイドライン

電磁波	周波数	測定基準値
電場	ELF（極低周波）	25V/m以下
磁場	ELF（極低周波）	2.5mG以下

※極低周波とは、5Hz～2kHzの周波数帯を差し、交流の電気（50/60Hz）はこれにあたります。尚、電池やバッテリーは直流で周波数を持たない為、電磁波は発生しません。



No.1

リビング・ダイニング



No.2

リビング・ダイニング

床 3V/m

<ガイドライン25V/m

シートは施工していませんが、
床下には配線が入らないこと、
壁面の電場を抑制していること
から床面の数値はとても低く
なっています。



No.3

リビング・ダイニング

壁(南 寝室側)3V/m

<ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.4

リビング・ダイニング

壁(南 玄関側)3V/m

＜ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.5

リビング・ダイニング

壁(西)3V/m

＜ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.6

リビング・ダイニング

壁(北 キッチン腰壁)1V/m

＜ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.7

キッチン



No.8

キッチン

床 5V/m

＜ガイドライン25V/m

シートは施工していませんが、
床下には配線が入らないこと、
壁面の電場を抑制していること
から床面の数値はとても低く
なっています。



No.9

キッチン

壁(北)2V/m

＜ガイドライン25V/m

写真右側のコンセントプレート
がオールアースのアース接続
専用のBOXになっています。



No.10

キッチン

シンク 2V/m

<ガイドライン25V/m

腰壁等周囲に施工することで
シンクへの伝搬を抑制しています。



No.11

主寝室



No.12

主寝室

床 3V/m

シートは施工していませんが、
床下には配線が入らないこと、
壁面の電場を抑制していること
から床面の数値はとても低く
なっています。



No.13

主寝室

壁(南) 2V/m

<ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.14

主寝室

壁(東) 2V/m

<ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。



No.15

主寝室

壁(北) 9V/m

<ガイドライン25V/m

アースが良く効いて

良好な環境です。